

浦 優介 (Yusuke Ura) プロフィール

関西学院大学商学部を卒業後、くらしき作陽大学音楽学部にて指揮を学び、ウクライナ国立コトリアレフスキー記念ハルキウ芸術大学の指揮科を首席で卒業。国家演奏家資格、ディプロマを最優秀の成績で取得。在学中、学長賞を3度受賞する(2021年・2023年・2024年)。

指揮を中井章徳、志賀保隆、大山平一郎、高谷光信、N. スーカッチ(チェルニーヒウフィル音楽監督)、Y. ジャチェンコ、藏野雅彦、ピアノを重川逸呼、金子葉子、I. デニセンコ、M. リンニク、M. ベブズ、ホルンを中西順、A. オブチャール、声楽を伊原木幸馬の各氏に師事する。

2013～2016年「おりなす八女音楽塾」指揮マスタークラスを修了し、大山平一郎氏の指導を受ける。

2016～2019年 ウクライナ国際指揮マスタークラスを修了する。修了演奏会に選拔されチェルニーヒウフィルハーモニー交響楽団と共演し、スラブ音楽奨励賞(2016年)、優秀指揮者賞(2019年)を受賞する。

2018～2019年 名古屋芸術大学主催の高谷光信指揮マスタークラスを受講する。

2019年 ルーマニア国立ブカレスト国際音楽大学主催の国際指揮マスタークラスを修了し、Y. パヌラ氏、J. ワン氏の指導を受ける。

2021年 公益財団法人山田貞夫音楽財団指揮者オーディションにて、山田貞夫音楽賞及び特選を受賞する。受賞者演奏会にてセントラル愛知交響楽団を指揮する。

これまでにセントラル愛知交響楽団、岡山フィルハーモニック管弦楽団、瀬戸フィルハーモニー交響楽団をはじめ多くの演奏団体を指揮する。また、市民オーケストラ・吹奏楽などで客演を重ねている。

現在、一般社団法人日本ウクライナ音楽協会理事。



加古川フィルハーモニー管弦楽団 プロフィール



1972年11月「アンサンブル・トパーズ」として発足、79年「加古川ユースオーケストラ」と改称、ベートーヴェンの交響曲第9番を第1回定期演奏会に取り上げ、以後、毎年の定期演奏会や県交響楽祭、地域音楽団体の伴奏演奏など着実な歩みを続けました。91年、編成などの拡大に伴って「加古川フィルハーモニー」へと改称し、加古川の文化振興の一翼を担う市民オーケストラとして数々の活動を重ねてきました。この間、ギターの山崎繁、コントラバスの斎藤賢一、

ピアノの小山るみ、津田安紀子、堤 聡子、ヴァイオリンの北浦洋子、金関環、嶽崎あき子、上田博司、チェロの長谷川陽子などの諸氏との共演も重ねています。87年秋には第4回加古川文化賞(現加古川文化連盟賞)を、2000年秋には第4回加古川市文化賞加古川市制50周年特別文化賞を受賞。創立40周年の2012年、一層の飛躍を目指して「加古川フィルハーモニー管弦楽団」に改称、2022年に創立50周年記念定期演奏会を開催しました。

創立以来続いている冬の定期演奏会に加え、清流加古川にちなむ恒例の「せせらぎコンサート」を毎年4月に開催し、クラシックの名曲から映画音楽やミュージカル、ポップスナンバーまで幅広い演奏をお楽しみいただいています。

団員は70名を越え、現役世代、シニア世代、子育て中の方、学生などの幅広い層のメンバーが、加古川、明石、高砂、姫路、神戸などから集まり、毎週日曜日に加古川総合文化センターで練習を行っています。託児補助制度もあるためお子様連れでも参加でき、練習場はいつもなごやかな雰囲気になっています。

公式ホームページ(<http://www.kakophil.com/>)、facebook もぜひご覧ください。

指定席券ご購入方法

※ CNプレイガイドでのみ販売

販売期間:2025年9/20～12/11 販売開始:販売日の10:00～ 販売終了:終了日の20:00

電話予約 0570-08-9999 オペレータ対応(年中無休) 10:00～18:00

特電番号 0570-08-9920 音声ガイダンス(座席指定はできません)
Cコード [自由席券] 265058 [指定席券] 265059

WEB予約 <https://www.cnplayguide.com/kakophil/>

店頭販売 ファミリーマート ※ローソンでは購入できません

